

エコファーマラオス研修報告



参加者：4年 川幡、3年 今田、川口、園田、筑葉、土屋、長友、馬場、2年 坂本

研修目的

発展途上国であるラオスにおいて医療、公衆衛生、環境を主体にその現状を視察し、薬学生の視点から環境保健衛生、国際協力の在り方、環境問題に対しての認識を深め、私たちに何ができるかを考える。



ラオスってどんな国？

- 面積・・・24km²(日本の本州に相当)
- 人口・・・580万人(2006年)
- 民族・・・低地ラオ族(60%)
計49民族
- 宗教・・・仏教
- 主要産業・・・農業、工業、林業、
鉱業、水力発電
- 一人当たりGDP・・・684ドル



- 気候
熱帯モンスーン気候
年平均気温

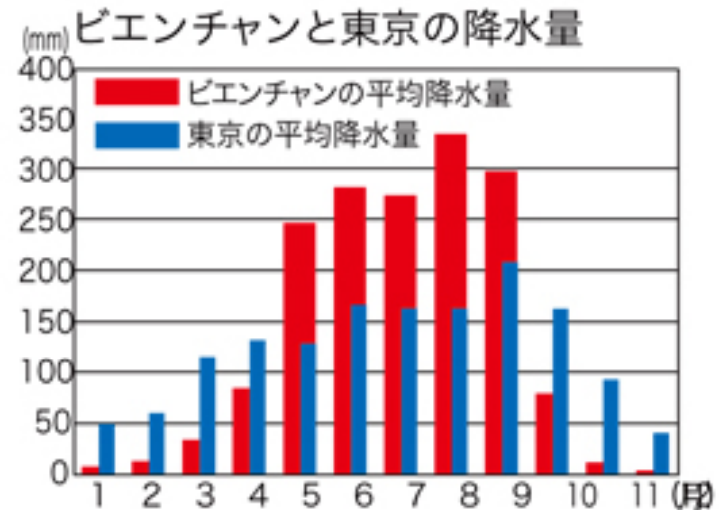
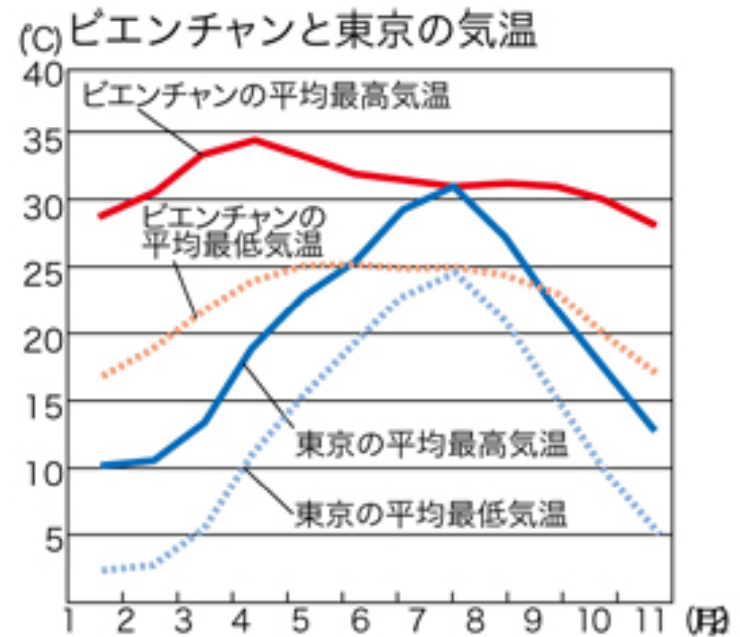
乾季(11～4月) 22.1

雨季(5～10月) 28

降水量

平均1500～

最大3000mm



熊本の夏が永遠に続く

日程

- | | | | |
|------|--|-----|--|
| 8/30 | 日本発(バンコク着)
チャトチャック市場 | 9/3 | ヴィエンチャン発(サヤブリ着)
サヤブリ県中央病院
(薬草センター) |
| 8/31 | オトコ市場
バンコク発(ヴィエンチャン着)
保健省訪問 | 9/4 | サヤブリ発(ルアンパバーン着)
ルアンパバーン県中央病院 |
| 9/1 | 国立マホソット病院
タラサオ市場
ラオス保健科学大学 | 9/5 | ルアンパバーン発(ヴィエンチャン着)
ヴィエンチャン高校
ヴィエンチャン発(バンコク着) |
| 9/2 | トンカンカム市場
伝統薬センター視察
保健局
国立製薬会社・工場視察 | 9/6 | バンコク発(福岡着) |

日程

8/30 日本発(バンコク着)
チャトチャック市場

8/31 **オトコ市場**
バンコク発(ヴィエンチャン着)
保健省訪問

9/1 国立マホソット病院
タラサオ市場
ラオス保健科学大学

9/2 **トンカンカム市場**
伝統薬センター視察
保健局
国立製薬会社・工場視察

9/3 ヴィエンチャン発(サヤブリ着)
サヤブリ県中央病院
(薬草センター)視察

9/4 サヤブリ発(ルアンパバーン着)
ルアンパバーン県中央病院

9/5 ルアンパバーン発(ヴィエンチャン着)
ヴィエンチャン高校
ヴィエンチャン発(バンコク着)

9/6 バンコク発(福岡着)

日程

- | | | | |
|------|---|-----|--|
| 8/30 | 日本発(バンコク着)
チャトチャック市場 | 9/3 | ヴィエンチャン発(サヤブリ着)
サヤブリ県中央病院
(薬草センター)視察 |
| 8/31 | オトコ市場
バンコク発(ヴィエンチャン着)
保健省訪問 | 9/4 | サヤブリ発(ルアンパバーン着)
ルアンパバーン県中央病院 |
| 9/1 | 国立マホソット病院
タラサオ市場
ラオス保健科学大学 | 9/5 | ルアンパバーン発(ヴィエンチャン着)
ヴィエンチャン高校 |
| 9/2 | トンカンカム市場
伝統薬センター視察
保健局
国立製薬会社・工場視察 | 9/6 | ヴィエンチャン発(バンコク着)
バンコク発(福岡着) |

日程

8/30	日本発(バンコク着) チャトチャック市場	9/3	ヴィエンチャン発(サヤブリ着) サヤブリ県中央病院 (薬草センター)視察
8/31	オトコ市場 バンコク発(ヴィエンチャン着) 保健省訪問	9/4	サヤブリ発(ルアンパパーン着) ルアンパパーン県中央病院
9/1	国立マホソット病院 タラサオ市場 ラオス保健科学大学	9/5	ルアンパパーン発(ヴィエンチャン着) ヴィエンチャン高校 ヴィエンチャン発(バンコク着)
9/2	トンカンカム市場 伝統薬センター視察 保健局 国立製薬会社・工場視察	9/6	バンコク発(福岡着)

ラオス保健大臣との会談



目次

1. ラオスの現状とその対策
2. 海外支援の現実とあり方
3. 環境問題と対策
4. 総まとめ

1. ラオスの現状とその対応

1 - 1; ラオスの現状

1 - 2; その対応

2. 海外支援の現実とあり方

3. 環境問題と対策

4. 総まとめ

ラオスの現状 保健データ

- 平均寿命

ラオス 54.3歳 (2002年)

日本 86.1歳(女性)、79.3歳(男性) (2008年)

- 乳児死亡率

ラオス 82 人/1000 (2000)

日本 2.6人/1000 (2006)

- 死亡要因

事故死 : 交通事故

病死 : 感染症

- ・マラリア
- ・下痢性疾患
- ・呼吸器感染症



ラオスの現状 感染症

	1997	1998	1999
疾患名	症例数	症例数	症例数
下痢	23,771	25,518	18,692
結核	2,990	2,413	2,081
ジフテリア	22	17	16
百日咳	221	252	351
破傷風	24	26	35
新生児破傷風	7	4	2
ポリオ	9	3	2
マラリア	75,222	77,306	45,549
脳炎	294	91	849
肺炎	26,217	32,538	24,000

環境保健衛生の重要性

ラオスの現状 治療

- 都市部と農村部

都市部・・・病院

農村部・・・伝統薬、長老による祈祷(バーシーの儀式)

- 治療薬

- 西洋薬

- 伝統薬

漢方薬とは異なる！



ラオスの現状 治療 - 伝統薬草 -

- 販売

- 伝統薬草の専門店
- 伝統薬草専門薬局



- 用途

- 治療薬
- ハーブティー
- 薬草サウナ・マッサージ

- 研究

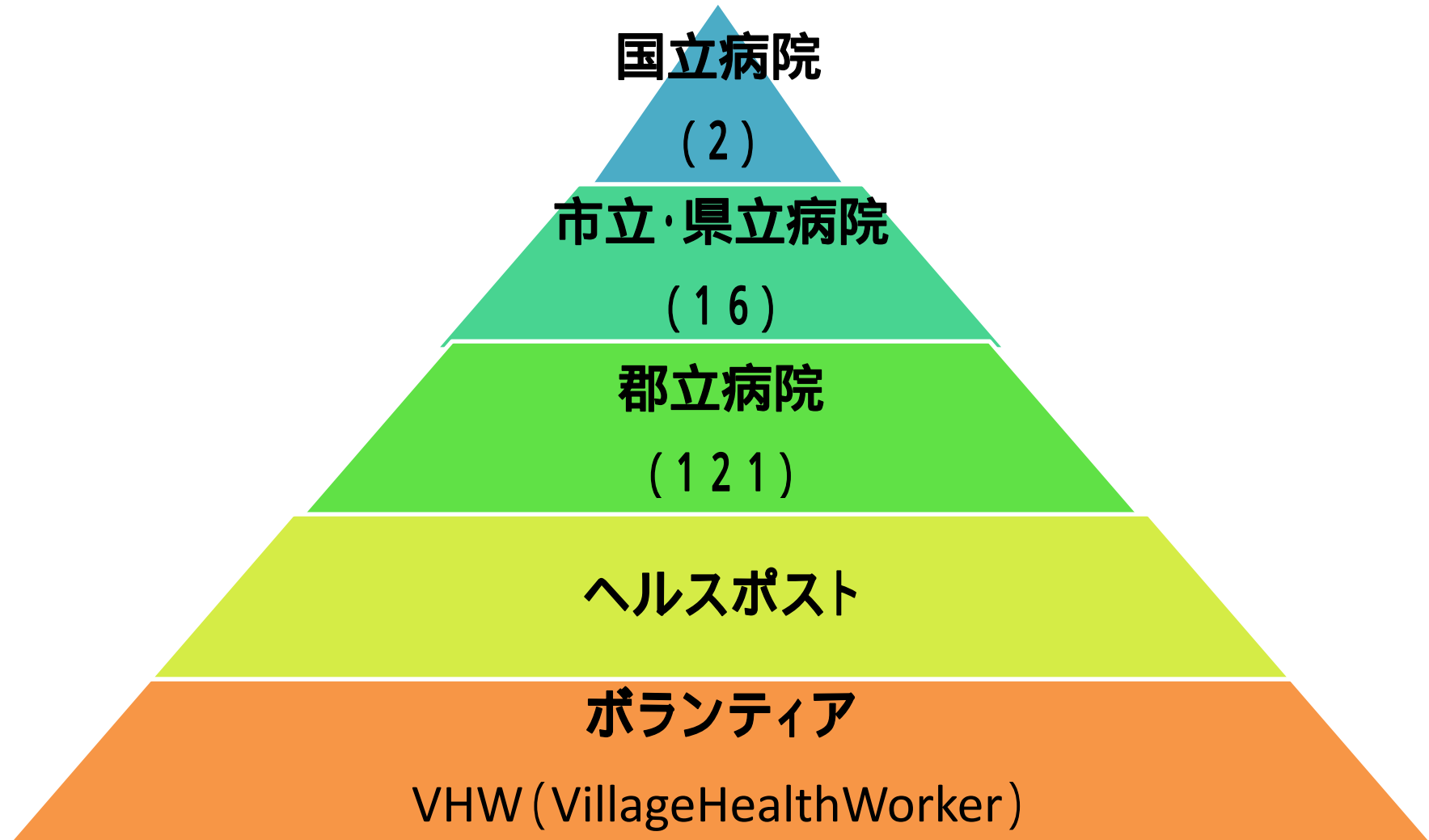
- 薬草研究センター(ラオス唯一)

地方からの薬草についてのデータを集める

- 製薬企業

研究を進めていきたい！

ラオスの現状 医療体制



ラオスの現状 医療施設

- 医療従事者の数

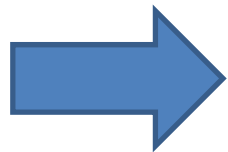
医師・看護師：(国全体) 1,000人当たり1人
(農村部) 10,000人当たり1人

- 病院へのアクセス

都市部 平均 8 Km

農村部 平均 100 Km

受診しない人は過半数



都市部と農村部とで格差がある

ラオスの現状 各地のとりくみ

サヤブリ

水・栄養に関する決まり

ルアンパバーン

家族で保険に加入。
治療がきちんと受けられるようにしている

ヴィエンチャン

(首都)
ラオス最大の医療設備を有す

国としてまとまった取り組みはない

ラオスの現状 保健衛生

● 水

- 浄水場 首都ヴィエンチャンのみ
 - 上水の供給を受けられる国民・・・**10%**
- トイレ・・・**37%**
- 下水処理設備がない
 - 生活排水は川に直接流す
 - 大腸菌が検出されることもある



ラオスのトイレ

● 市場

- 冷蔵設備がない
- 食品にハエがたかっていた

ラオスの現状

保健衛生－市場の様子－



ラオスの現状 まとめ

- 感染症が深刻
 - 呼吸器感染症、下痢
- 医療従事者・施設が不足している
 - 地域格差もある
 - 足並みがそろってない
- 保健衛生は発展途上
 - 上下水道の整備はまだまだ

1. ラオスの現状とその対応

1 - 1; ラオスの現状

1 - 2; その対応

2. 海外支援の現実とあり方

3. 環境問題と対策

4. 総まとめ

ラオスの対応 衛生

衛生・健康管理のための提言

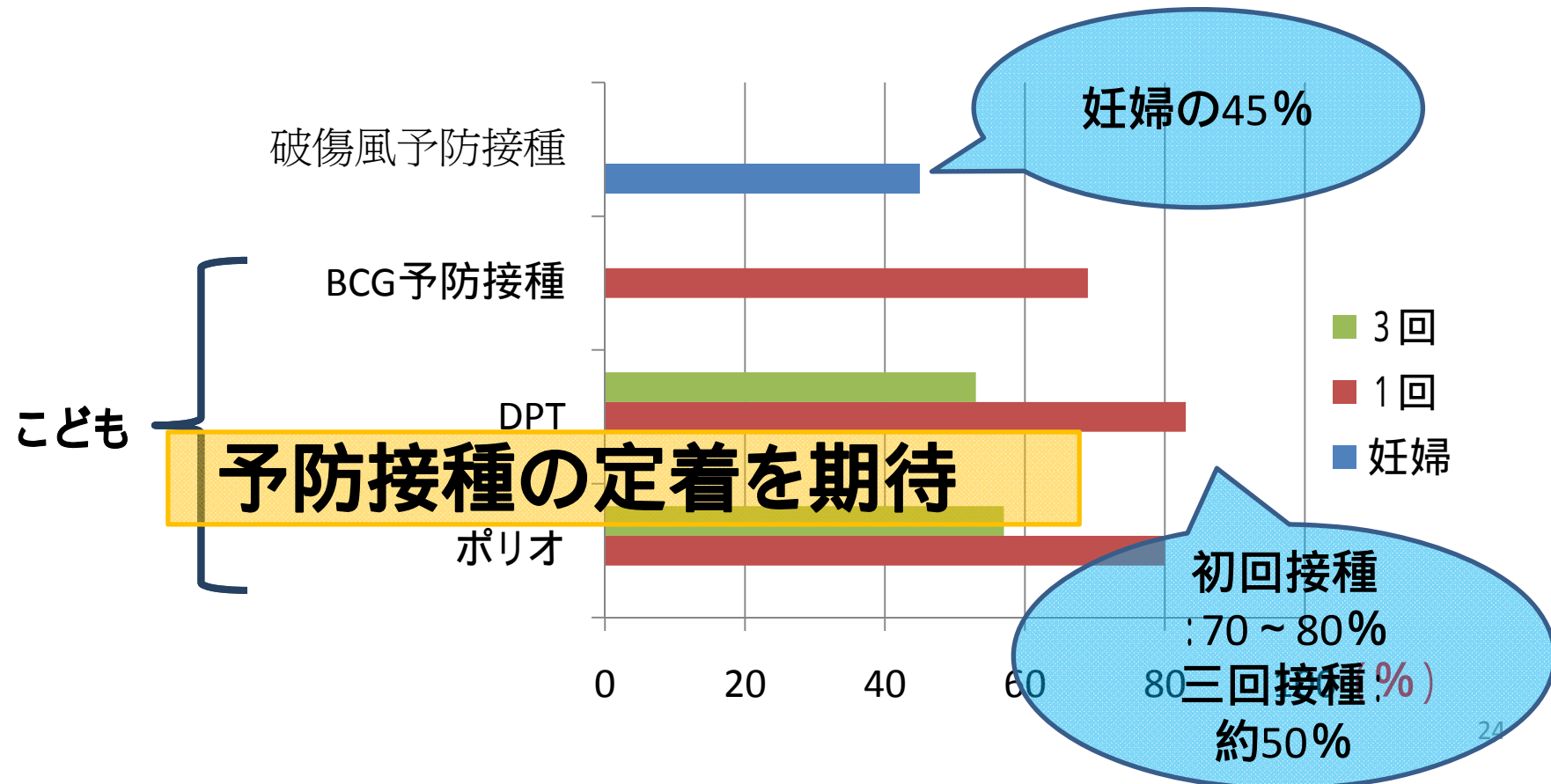
都市部と農村部の 3つの清潔

都市部 { ペットボトルの水を飲む
住居の清潔
衣服の清潔

農村部 { 沸かした水を飲む
加熱したものを食べる
トイレを作る

ラオスの対応 予防

- ワクチン→ジフテリア、BCG、ポリオ、はしか、破傷風、百日咳、肺炎、脳炎



ラオスの対応 予防2

- マラリア

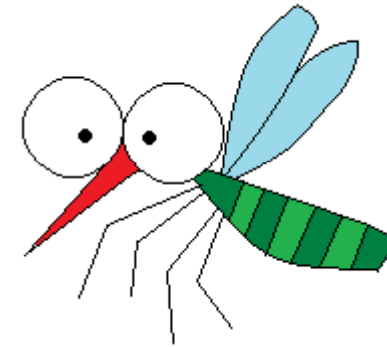
蚊帳の配布

→ 繊維に薬を添加

無料治療

- 結核
- インフルエンザ
- など

ポスターによる指導



ラオスの対応 予防3



インフルエンザ



応急処置法

マラリア
無料治療



ラオスの対応 教育1 (医療従事者)

- ラオス保健科学大学・・・**唯一**の医療系大学

医学部	7年	130人/年
薬学部	5年	45人/年
歯学部	4年	35人/年
看護学部	3年	65人/年

- 医療従事者の教育
 - － 諸外国の技術支援
 - JICAによる技術指導
 - － 日本、タイ、フランスなどでの研修

ラオスの対応 教育2(一般市民)

- 大学

大学生の農村での実習

- 服薬指導
- 薬草栽培指導

- 国際支援

JICAによる民間教育



ラオス保健科学大学
図書館

ラオスの対応 まとめ

● 衛生

- － 都市部における3つの清潔
- － 農村部における3つの清潔

● 予防

- － 予防接種実施
- － 蚊帳の配布
- － 医療従事者の育成
- － 一般市民に対する教育

1. ラオスの現状とその対策
2. **海外支援の現実とあり方**
3. 環境問題と対策
4. 総まとめ

これまでの日本による支援

日本政府による支援

- ・インフラ整備(道路など)
- ・医療施設の充実
- ・製薬工場の建設

民間団体

例: 熊本ラオス友好協会

- ・現地での学生寮の建設
- ・日本への留学を援助

JICA

- ・医療従事者の派遣
- ・保健衛生指導
- ・技術支援

支援のあり方



1. ラオスの現状とその対策
2. 海外支援の現実とあり方
3. **環境問題と対策**
4. 総まとめ

環境問題の課題

- 河川の汚染
 - 下水道の設備不十分
- 土壌汚染
 - 農薬使用
 - 企業誘致による
- ゴミの投棄
 - メコン川沿岸
 - 飲食店周辺
- 森林伐採
 - ゴムの木の植林
 - 海外への木材の輸出



環境問題対策

- 廃水処理
 - 下水道の整備
 - 工場排水の処理
- ラオスでの環境問題への取り組み
 - **ごみ箱**
タイヤから作られる
街・店のそばに設置
 - **ペットボトルの再利用**
ペットボトル → 輸液ボトル



1. ラオスの現状とその対策
2. 海外支援の現実とあり方
3. 環境問題と対策
4. **総まとめ**

ラオス研修から学んだこと

- 物を大事にする
 - 限られた物資の中で対応する
- 日本の衛生状態の良さ・医療体制の充実
 - 飲料水・トイレの大切さ
 - 最先端の医療が受けられる
- 情報収集の大切さ

まずは知ることから・・・

私たちにできること

- **国**

- 日本ならではの知識・情報の提供
- 研修受け入れ制度

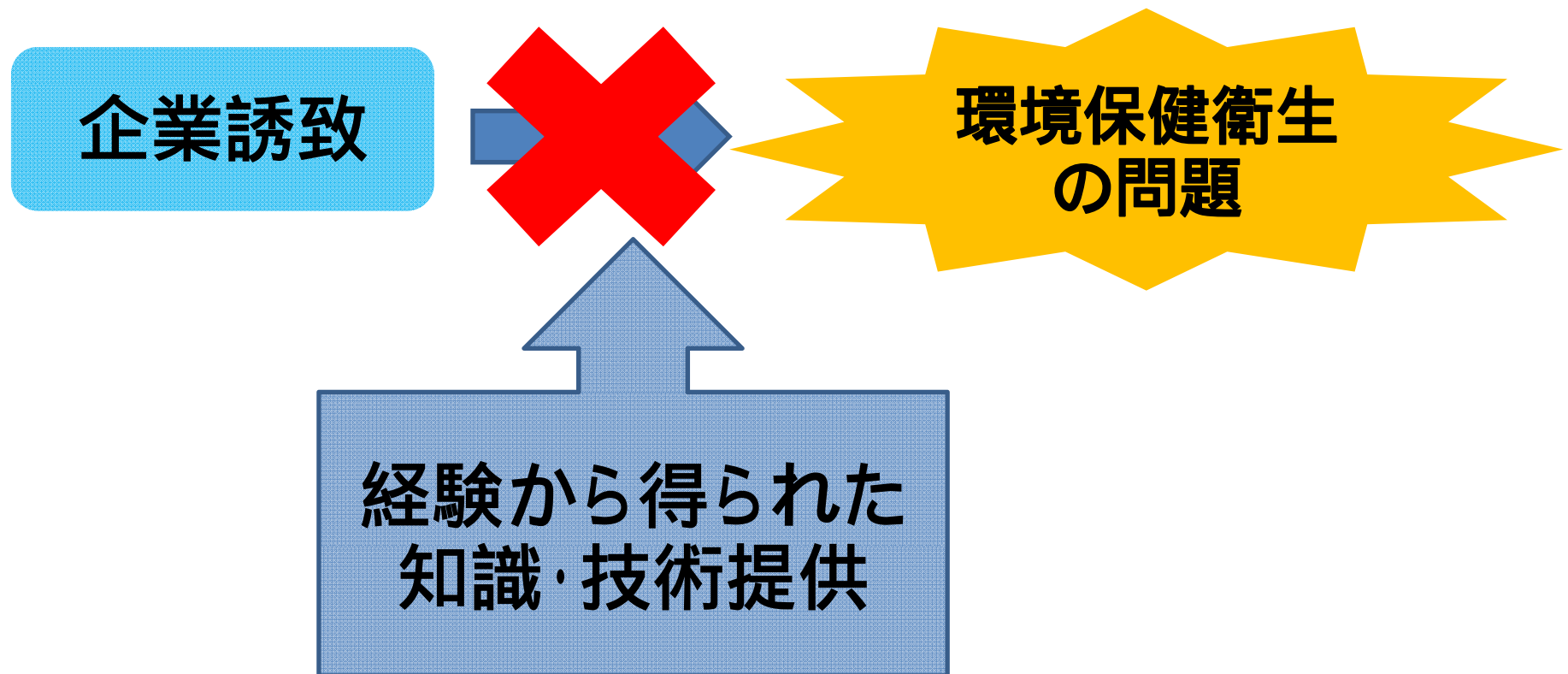
- 個人

- ラオスに興味を持ち、支援活動に参加

- 薬学生

- 環境保健衛生の知識の習得と情報交換
- 授業に積極的に取り組む

私たちにできること



私たちにできること

- **国**

- 先進国ならではの知識・情報の提供
- 研修受け入れ制度

- 個人

- ラオスに興味を持ち、支援活動に参加

- 薬学生

- 環境保健衛生の知識の習得と情報交換
- 授業に積極的に取り組む

私たちにできること

- 国

- 先進国ならではの知識・情報の提供
- 研修受け入れ制度

- 個人

- 発展途上国に興味を持ち、支援活動に参加

- 薬学生

- 環境保健衛生の知識の習得と情報交換
- 授業に積極的に取り組む

私たちにできること

- 国

- 先進国ならではの知識・情報の提供
- 研修受け入れ制度

- 個人

- ラオスに興味を持ち、支援活動に参加

- **薬学生**

- **環境保健衛生の知識の習得と情報交換**
- **授業に積極的に取り組む**

次回の研修に向けて

- 事前学習の必要性
- スケジュール作成段階の学生の積極的参加
- ラオスの薬学部生とのディスカッション
- 現地での支援活動の実現

参考

- ・ “ラオスの保健・衛生・医療事情”、宇高真智子、2008
- ・ 外務省ホームページ
<http://www.nofa.go.jp/mofaj/>
- ・ 独立行政法人 国際協力機構 JICA
<http://www.jica.go.jp/>



အဝပေါ်ရဟူ၍